

2019年11月8日

各位

会社名 株式会社大和証券グループ本社  
代表者名 執行役社長 中田 誠司  
(コード番号 8601 東証・名証 (第一部))

## 連結流動性カバレッジ比率に関するお知らせ

### ー 流動性に係る経営の健全性の状況 (2019年度 第2四半期) ー

金融商品取引法第57条の17の規定に基づく大和証券グループ本社の流動性に係る経営の健全性の状況 (2019年度 第2四半期) について下記のとおりお知らせいたします。

記

<お問い合わせ先>

大和証券グループ本社 広報部 山村・青山・上岡・橋本 (Tel. 03-5555-1165)

## 連結流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項

(単位：百万円、%、件)

項目		当最終指定親会社四半期		前最終指定親会社四半期	
<b>適格流動資産 (1)</b>					
1	適格流動資産の合計額	2,662,299		2,674,229	
<b>資金流出額 (2)</b>		資金流出率 を乗じる前 の額	資金流出率 を乗じた後 の額	資金流出率 を乗じる前 の額	資金流出率 を乗じた後 の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	1,846,038	184,603	1,817,535	181,753
3	うち、安定預金の額	-	-	-	-
4	うち、準安定預金の額	1,846,038	184,603	1,817,535	181,753
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	2,966,010	1,741,468	2,700,391	1,567,008
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	-	-	-	-
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券 以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	2,871,565	1,647,023	2,614,324	1,480,941
8	うち、負債性有価証券の額	94,444	94,444	86,066	86,066
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	6,905,590	359,524	6,744,272	361,627
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性 ファシリティに係る資金流出額	216,605	216,605	212,763	212,763
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	205,920	205,920	202,243	202,243
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	-	-	-	-
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	10,685	10,685	10,520	10,520
14	資金提供義務等に基づく資金流出額	4,777,297	971,231	4,388,012	1,132,269
15	偶発事象に係る資金流出額	108,680	108,100	97,447	97,058
16	資金流出合計額	3,581,534		3,552,481	
<b>資金流入額 (3)</b>		資金流入率 を乗じる前 の額	資金流入率 を乗じた後 の額	資金流入率 を乗じる前 の額	資金流入率 を乗じた後 の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	5,342,539	195,937	5,442,897	170,905
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	495,939	413,376	398,661	357,321
19	その他資金流入額	4,433,741	1,093,671	4,023,773	1,188,847
20	資金流入合計額	1,702,985		1,717,074	
<b>連結流動性カバレッジ比率 (4)</b>					
21	算入可能適格流動資産の合計額	2,662,299		2,674,229	
22	純資金流出額	1,878,549		1,835,406	
23	連結流動性カバレッジ比率	141.7%		145.7%	
24	平均値計算用データ数	62		59	

(単位 百万円、%)

国際様式の 該当番号		2019年 9月末	2019年 6月末	2019年 3月末	2018年 12月末	2018年 9月末
連結流動性カバレッジ比率						
15	算入可能適格流動資産 の合計額	2,662,299	2,674,229	2,528,417	2,501,861	2,675,608
16	純資金流出額	1,878,549	1,835,406	1,786,074	1,808,314	1,883,117
17	連結流動性カバレッジ比率	141.7%	145.7%	141.5%	138.3%	142.0%

## 連結流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

### 1. 時系列における連結流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

当最終指定親会社四半期の適格流動資産の合計額は前最終指定親会社四半期比 119 億 30 百万円減の 2 兆 6,622 億円 99 百万円となりました。ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額が同 1,744 億 60 百万円増の 1 兆 7,414 億円 68 百万円、資金提供義務等に基づく資金流出額が同 1,610 億 38 百万円減の 9,712 億円 31 百万円、その他資金流入額が同 951 億 76 百万円減の 1 兆 936 億円 71 百万円となり、純資金流出額は同 431 億 43 百万円増の 1 兆 8,785 億円 49 百万円となりました。

その結果、連結流動性カバレッジ比率は同 4.0%減の 141.7%となり、2015 年度第 1 四半期以降、概ね安定的に推移しております。

### 2. 連結流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

当社グループでは、「規制流動性管理規程」を定め、法令上の最低水準を上回る水準を確保するだけでなく、社内の警戒水準を設定して十分な水準が確保されているかを定期的に評価しております。

当社グループの連結流動性カバレッジ比率は、法令上の最低水準を十分に上回っております。

### 3. 算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

内容に関する著しい変動はありません。

### 4. その他連結流動性カバレッジ比率に関する事項

開示が必要な重要事項はございません。

以 上